貸 借 対 照 表

(2020年3月31日現在)

(単位:百万円)

1	A		位:自万円)
科 目	金額	科 目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	2, 624	流動負債	989
現金及び預金	41	買掛金	287
売 掛 金	370	未 払 金	625
半製品	467	未 払 費 用	0
原材料	132	未払法人税等	73
仕 掛 品	495	前 受 金	2
貯 蔵 品	145	預り金	0
前渡金	16		
前払費用	9	負 債 合 計	989
未 収 入 金	1		
預け金	942	純 資 産 の 部	
		株主資本	2, 231
 固定資産	597		100
有 形 固 定 資 産	540	,	
機械及び装置	392	~	1,844
工具・器具及び備品	148	資 本 準 備 金	1, 844
			1,011
無形固定資産	1	 利 益 剰 余 金	286
ソフトウェア	1	その他利益剰余金	286
		繰越利益剰余金	286
投資その他の資産	55	44 KG 43 III. W3 XV III.	200
長期前払費用	3		
操延税金資産	52		
	92	純 資 産 合 計	2, 231
	2 221	負債及び純資産合計	
具	3, 221	只 良 及 U` 꽩 貝 庄 I il	3, 221

⁽注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損 益 計 算 書

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

(単位:百万円)

科目	金	額
売上高		4, 340
売上原価		3, 899
売上総利益		441
販売費及び一般管理費		313
営業利益		127
営業外収益		62
営業外費用		17
経常利益		171
税引前当期純利益		171
法人税、住民税及び事業税	85	
法人税等調整額	▲ 21	63
当期純利益		107

⁽注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

- I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
 - 1. 資産の評価基準及び評価方法 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - ① 製品・半製品・仕掛品

一般製品……総平均法による原価法 個別受注品……個別法による原価法

- ② 原材料……総平均法による原価法
- ③ 貯蔵品……個別法又は最終仕入原価法

なお、収益性が低下した棚卸資産については、帳簿価額を切り下げております。

- 2. 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産 定額法を採用しております。
 - (2)無形固定資産 定額法を採用しております。
- 3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

売上債権等の債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項 消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(注) 本個別注記表の記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。